

4月度(例会)個人山行報告書		報告者	藤田勝啓	参加メンバー	CL 藤田勝啓 SL 津田廣一 ※津田利栄子、佐原富士夫、油井武町田修、※町田明美、天野広、佐溝直彦、尾崎寿則、金子清、浅田由徳、上田正博、※井出敦夫、井出敏子、※上杉由紀子 (※: ゲスト) 16名
		報告日	4月18日		
山城	各務原アルプス	山行日	2024年04月17日(水)		
山名	八木山 296m				
山行目的	縦の木会の春例会		コースタイム (天候)		

配布先
総会参加数
山行: 1
リーダー
原紙:
会事務局



4/17 曇り/晴れ

07:30 刈谷駅発
09:30 各務野自然遺産の森
09:45 自然遺産の森 P 発
10:25 休憩所 (10分)
10:55 休憩所 1本(10分)
11:20 八木山
(11:20~12:00)
12:00 下山開始
12:30 休憩 (10分)
13:10 各務野自然遺産の森
13:40 現地解散
15:40 刈谷駅着



〈山行報告〉

今回の例会から集合方法が変更になり、刈谷駅北口と刈谷ハイツオアシと現地集合のグループに分かれて、登山口の各務野自然遺産の森 P に向かう。9:30 全員集合したところで、挨拶後にラジオ体操をしてゆっくりペースで歩き出す。散り残る桜が迎えてくれる車道を10分程進むと、八木山北登山口に到着。ここからは30分の急な登山道が続く。汗ばむ陽気だが、新緑の木々の中に現れるミツバツツジが楽しませてくれる。尾根上の台地で一本。水補給と衣服の調整をする。ここからはアップダウンが続くが、ピーク5とピーク6の間の西側斜面に密やかな楽しみが待っていた。地元の人にコツリ教えて貰ったイワカガミの群生地が見頃を迎えていた。薄いピンクの花びらが斜面の一面を染めてきれいだった。ここまで来れば八木山は目の前だ。白い花びらを纏ったマルバアオダモの木々に覆われた岩場の横を通過して、すぐに山頂に到着する。山頂は広い空間で展望が良ければ、360度の山座同定が楽しめるが、先回の偵察山行と同様で黄砂がかすんだ空模様では致し方ない。その分、ランチと談笑タイムを十分楽しめた。頂上の集合写真を撮って下山開始。もと来た道をゆっくり戻る。

確認 (リーダー)
藤
24/04/18
田
作成 (報告者)
藤
24/04/18
田

〈リーダー所見〉

気圧の谷の通過予想で3日前までは雨予報が出ていて、雨天中止を覚悟していた。しかし、前日の天気予報で前夜に雨が通過して晴れ模様になった。参加メンバーの強運のせい？

安全登山が予定通り出来たので参加メンバーに感謝します。



八木山の集合写真